

日本レディースバドミントン連盟だより



Vol.18

J.L.B.F.

会長就任 挨拶

会長 天野 博江



歴代の諸先輩方が長年に亘って大事に築いてこられた日本レディースバドミントン連盟を、村井広美会長のご退任により引継ぐこととなり、会長の職に就任することになりました。

まだまだ村井会長の下で副会長としてお支えしていきなかつたのですが、意に叶わず急にお受けすることになり、実のところ戸惑っております。

村井会長は、長年に亘り本連盟の発展に素晴らしい力を発揮されました。国際親善レディースバドミントン大会を創設し、海外誘致活動にも尽力されたことで、BWFより表彰される等、レディースの力を世界に知らしめた先駆者だと思っております。心より敬意を表し、感謝を致しております。

その村井会長の後任となることは誠に気が重いのですが、日本レディース連盟会員の若い方から年配の方々まで、日々、進歩するために一生懸命頑張っている姿を拝見すると、無力な私でも私なりに少しでも良い方向に向かうように、また進みゆく新時代のニーズに合った連盟にするために、私に出来ることもあろうならば、微力ではございますが職名

に恥じぬよう全力を尽くす覚悟でございます。

しかしながら、役員の皆様や会員の皆様方のご理解とお力添え、ご協力を頂けなくては先に進むことができませんので、何卒よろしくお願いいたします。

この二年間を振り返りますと、大会のたびに教え子に会うことが出来たり、先輩や後輩の方たちにもお会い出来たりする喜びがございました。

私の人生をかけたバドミントンが、色々な形で充実していくことが何より嬉しいことと感じております。

私たちの時代と違い、今や日本バドミントン界もメジャー化し、連日、日本代表選手の活躍を伝えるテレビ報道を観て、とても嬉しく、また感動しております。

そして、2020年東京オリンピックに向け、選手の皆さんはなご一層の努力をしてメダルを取ってくれるものと信じております。

私たちがレディース連盟も、選手の応援をしたり、ジュニア育成に協力したりと、出来ることをすることで日本バドミントン界への貢献が期待されるところも多々あると思えます。

どうぞ、御自身の力を伸ばす努力を重ねると同時に、ジュニア育成にも力を貸していただきますようお願いいたします。

また、本連盟にも力を貸してください。女性のバドミントン登録人口を増やすために、より良い大会にするために、会員確保に向けた取り組みが必要不可欠である

ると同時に、今後も連盟役員が一丸となり、最善策が見出せるように取り組んでいくことも今後の課題の一つとなります。

新しい元号に改元される記念すべき年に、会長という重責を担うことに不安とともに身が引き締まる思いでおります。私なりに全力で職務を果たす所存ではございますが、皆様のサポートとご協力は何が何でも必要ですので、ご支援の程何卒よろしくお願いいたします。

バドミントンに関わる事の出来る幸せと感謝の気持ちを込めて、挨拶と致します。大会会場で、皆様にお会いできることを楽しみにしております。

平成31年・令和二年度役員

- | | |
|------|-------|
| 名誉会長 | 藤田 庸右 |
| 特別顧問 | 浅岡 武 |
| 会長 | 村井 広美 |
| 副会長 | 天野 博江 |
| 理事長 | 民谷千寿子 |
| 副理事長 | 小国 久美 |
| | 三富 久子 |
| | 香山百合子 |

右記 役員選考委員会にて推挙され、平成31年4月総会において推戴される。

第36回全日レディースバドミントン選手権大会

京都府レディースバドミントン連盟

理事長 小国 久美



第36回全日本レディースバドミントン選手権大会を平成30年7月19日(木)～22日(日)の4日間に亘り、島津アリーナ京都・ハンナリーズアリーナの2つの体育館において開催したところ、都道府県対抗44チーム、クラブ対抗53チーム、総勢1,037名という多くの選手の皆さまを京都にお迎えすることができました。京都府レディースバドミントン連盟としては、昭和53年の京都国体プレ大会として昭和52年に団体戦を開催しておりますが、現在の役員となつてからは10年前の個人戦以来の全国大会となりました。

前日に行いました開会式、懇親会には(公財)日本バドミントン協会綿貫会長様をはじめ、たくさんのご来賓の皆さまや関係者の皆さんにご出席頂き盛大に行えました事、大変うれしく感謝申し上げます。またメーカーの皆さまにも日本レ

ディース連盟役員、近畿レディース連盟理事長のご協力を得て会場産品の抽選を行ない少しお礼が申し上げられたかなと思っております。

京都の体育館事情は全国でも下位の方にあり、選手の皆さんには何かにつけてご迷惑をおかけしたのではないかと心苦しく思っております。また29年度より日本レディース連盟の副理事長を拝命している考えなければならぬ事が多く何となく大会そのものに集中する気持ちになつておらず、少ない人数にもかかわらず自分のすべき事を見つけてきばきと動いて下さいました連盟役員、京都府協会役員、また多くの審判員の皆さんのお助けで何とか無事開催し終了する事ができました事感謝の心でいっぱいです。

京都大会のみならず毎年の大会での選手のがんばりと、応援の力強さと、役員の献身とが重なつてすばらしい大会となつていふと思つています。その力が今のバドミントン界を支えてきたと言つても過言では無いと思つています。いろいろと不備のあつた京都大会ではありましたが、何とぞ役員のがんばりに免じてお許し頂き、楽しかつた思い出のみを次へとつないで行つて頂ければと願つています。

最後になりましたが、次回開催して下さいます広島大会の成功と本大会のますのご発展を祈念いたしまして、京都大会の報告とさせて頂きます。

宮崎県レディースバドミントン連盟
理事長 岩切 ひとみ

「宮崎県は、近県で開催された4年前の鹿子島大会以来の参加になりました。諸事情により、なかなか参加できない年が続きましたが、今回は県として一歩前進するために参加しました。他県の選手の躍動感ある試合に、全員刺激を受けたと思います。この経験を活かしていきます。」



宮崎県代表選手



レセプション



試合風景

会 場

期 日

平成30年7月19日～22日
「島津アリーナ京都」
「ハンナリーズアリーナ」

クラブ対抗



★優勝★ 宝塚（兵庫県）

岡山大会の優勝から9年たって優勝する事が出来ました!!
努力して来た結果と団結力、応援の力、全てが揃って掴めたと思っています。
支えて下さった皆様!! 有難う御座いました。



★準優勝★ ミント（和歌山県）

日々の練習の成果を出してくれて、本当に嬉しかったです。
夢に見た決勝の舞台上に上がれて幸せでした。
有難う御座いました。



★3位★ いわきレディース（福島県）

五年連続出場、常に優勝を目標にしていたが、一步届かなくも、全ての力を出し切った、悔いのない戦いが出来たかと思えます。
更なる努力と練習を重ねて、広島でリベンジします。
有難う御座いました。



★3位★ マミーズ（広島県）

広島県予選では、フルメンバーで参加出来ずギリギリの所で全国大会の切符を手に入れました。そして本戦前には、豪雨による被害がありました。メンバー全員で参加出来た事に感謝し、一戦一戦ベストを尽くしました。

都道府県対抗



★優勝★ 大阪府

4年ぶりに優勝杯をあずかりました。重さが胸にしみます。
暑さの中で今日を迎えた選手達を誇りに思い、全員の力をまとめ導いていただいた皆様に感謝します。この喜びを明日へのエネルギーに変え大阪府レディース連盟は邁進します。



★準優勝★ 福井県

昨年度は3位、今年は準優勝と一步前進する事が出来ました。
悔しさ半分、嬉しさ半分です。来年度は、一番上を目指して頑張りたいと思います。
本当に有難う御座いました。役員の皆様、お世話になりました。



★3位★ 福岡県

今年は、新メンバーでもチームワーク良く勝ち上がってきました。
フリーは、全勝でチームに毎回勢いをつけてくれました。
残念ながら3位でしたが、ナイスプレーの連続で、来年にまた期待が持てるメンバーです。応援に感謝します。



★3位★ 熊本県

第17回大会（香川県）以来のベスト4進出で、選手も大喜びでした。
上の壁は厚く、頑張りましたが一步及ばず残念でした。
この悔しさをバネに、また来年リベンジに燃えます。
その時は、どうぞ宜しくお願いします。

YONEX Cup International Friendship Ladies Badminton Tournament 2018

Date : Wednesday Oct.24 - Sunday Oct.28 OSAKA, JAPAN

ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会2018



大阪府レディースバドミントン連盟

理事長 廣瀬 園子

平成最後となりました表記大会は名実ともにアニバーサリーとなりました。世界バドミントン連盟より承認をいただき10年、公益財団法人日本バドミントン協会と日本レディースバドミントン連盟の主催となり10年、YONEX株式会社様より冠協賛をいただき10年という感慨深い大会でした。国内国外から2,049名、海外選手は360名を超えました。海外参加49チームという数字は勿論創設以来最高であり、1995年第1回大会に海外より5チームをお迎えしてスタートした大会を思うと、隔世の感を覚えます。今日までを支えてくださいました全参加選手の皆様、ご協力をいただいたすべての皆様に感謝をいたします。

今大会には、BWFよりIOC委員でもあるパタマ・リーズワドトラクル理事の視察をいただきました。中国からはオリンピック選手の参加があり、レベルの高い熱戦は会場を沸かせました。設立2年目となる台湾全民女子羽球連盟からは7チームの参加でした。隣国の連盟の発展を見るのは誠に心強いことです。久しぶりにシンガポールからの参加もありました。その他ブルネイ、韓国、ベトナム、香港、マレーシア、台湾チームにはガイアナからの選手も混じっていました。大会のこのような世界への広がりにはわくわくさせられます。

参加人数の増大は必然的に大会運営へ

の懸案へと繋がります。選手年齢の推移は参加ゾーン集中の傾向へ繋がりが、年齢枠の見直しも年ごとの課題となっています。この10年は日本レディース連盟と大阪府レディース連盟で構成される実行委員会に於いて種々検討調整しながら議論を重ね、現実に即し効率の良い競技方法を模索してまいりました。国内国外を問わず参加全選手が試合を存分に楽しんでいただくように、大会参加への負担を楽しい満足感で還元できるよう努力をしています。参加賞を選ぶことから始まり、サブアクションとして有名コーチによるバドミントンクリニック、シヨップさんによるバーゲンや、工夫を凝らした抽選会は恒例となっています。交流室ではカフェや海外選手を対象に着付けサービスも行いました。私達は何でもやってみよう精神で頑張っています。よいアイデアがあれば是非ご一報ください。

平成の終わりは新しい時代の始まりでもあります。本年を新しい発展の年と位置付け、日本レディースバドミントン連盟の財産となる大会を目指したく思います。大阪府協会はもとより、日本協会のご理解とご協力を得、冠協賛をいただくYONEX株式会社様のご支援を仰ぎ、世界に類を見ない女性による女性のためこの大会が更に意義あるものとなるよう、すべての皆様の温かい応援をお願いします。



水井妃佐子さんのバドミントンクリニック



開始式



レセプション



集合写真





Dゾーン優勝 Chinese Taipei F (TPE)



四日市クラブB (三重県)



Fゾーン優勝 オールド (大阪府)



Gゾーン優勝 きらり東京 (東京都)



Hゾーン優勝 フラワーズ (東京都)



Jゾーン優勝 ミックス75愛知 (愛知県)



Aゾーン優勝 YONEX (JPN)



Aゾーン準優勝 YONEX MULAN (CHN)



Aゾーン第3位 KOREA A (KOR)



Bゾーン優勝 Chinese Taipei A (TPE)



Cゾーン優勝 Chinese Taipei B (TPE)

ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会2018



メンバー紹介(写真左から選手名、都道府県)
 後列:石田沙希(京都府) 松本憧(徳島県) 宮崎友望(徳島県)
 小林莉菜(新潟県) 小国久美監督(京都府)
 前列:水野愛美(岐阜県) 稲川恵里奈(岐阜県) 古石悠(新潟県)

監督 小国 久美

昨年同様4位という結果でしたが、どの対戦もあきらめることなくくらくらいつく素晴らしいラリーを見せて頂き感激いたしました。

何度が監督を経験させて頂くなか、的確なアドバイスが出来たのかどうかもわからず心苦しく思っておりましたが、今大会も選手の皆さんに盛り上げていただき楽しい時間を持つ事ができました。毎回初めて集うメンバーであるにもかかわらず、すぐにチームに一体感が生まれる事にはいつも感心しています。次期Ladies Japanとして活躍される皆さんにも、新しい出会いの喜びを感じ一致団結して健闘されることを期待しております。

Ladies Japan コメント

初めてのチームでしたが一致団結し、普段以上の力が出たような気がします。

海外チームとも試合が出来ていい経験にもなり、目標以上の成績を残せた事も今後の自信に繋がって行くと思っています。また機会があったら是非参加させて頂きたいです。

第2回日レ塾 “フレンドシップバドミントン大会”

日本レディースバドミントン連盟 普及開発本部長 三富 久子

第2回日レ塾フレンドシップバドミントン大会を平成30年9月8日(土)・9日(日)の両日にわたり、栃木県小山市栃木県立県南体育館に於いて開催いたしました。第1回大会は、チャレンジアップ大会として未経験者の部で行われましたので、今回は経験・未経験者を問わない、そして30年度の全日本レディース大会に参加した選手を除いたチーム編成での参戦とし、各都道府県1チームの参加を募りました。前回より参加者の枠が広がった分チーム構成がしやすく参加も多いと思いきや、遠方からの参加が少なかったことはとても残念なことでした。

関東ブロックと近県に出場をお願いし全45チーム(334名)で各ブロック5チームのリーグ戦を行いました。チームのランクを上級・中級・初級と分けて申込みをしていただいたので、リーグの中は白熱したラリーの中にも同レベル的な対戦ができ、勝敗にばかり拘るのではなく相互審判でもあった為、互いに交流しあいながら親睦を深め合えて楽しめたとの意見が多く寄せられました。初めて全日本レディー

ス大会に参加された方はチーム毎の写真撮影、協賛メーカーさんによるお楽しみ抽選会やブース出店等もあり全国大会ならではの雰囲気にも満足していただけたようでした。

運営には日レ執行部役員、東日本ブロックの地区部役員、栃木県レディース連盟役員にご協力いただき、また特別協賛のゴーセン様をはじめ各協賛メーカー様に多大なるご支援をいただくことができ無事終了できましたこと厚くお礼申し上げます。

大会後の参加チームアンケート調査でも「近県開催なら是非また参加したい」との意見が多く、遠方の方でもチームで旅行を兼ねて参加する気持ちで楽しめる、そんなレディースならではのホットな事業を目指していますので、今後ともご理解をいただければ幸いです。

第3回日レ塾は2021年に開催を予定しております。大会内容・開催地につきましてはまだ検討中ですが、開催趣旨をご理解いただき一人でも多くの会員様に日本レディース連盟主催事業を体験していただきたいと考えておりますので、本事業へのご支援・ご協力をお願いいたします。



栃木県立県南体育館



試合風景

大会事業本部 国際部

<国際親善レディースバドミントン大会 海外招致活動>

今年度の海外遠征は4回。新規開拓活動と旧交を温めてさらに発展させる活動など、国際親善大会のさらなる発展のために活動してまいりました。次年度は第25回を迎えるこの大会に、さらに多くの海外からの選手をお迎えできたらととてもうれしいです。

大会期日	開催国	大会名	会場
平成31年 4/11～16	中華台北	2018 第47届世界清晨盃羽球錦標賽	台北體育館
令和元年 7/17～24	U.S.A.	2018 Las Vegas WCBFUSA Invitational Badminton Tournament	South Point Hotel
9/07～11	韓国	2018 第3回高陽市チャレンジ国際バドミントン大会	高陽市体育館
12/01～02	韓国	2018 YONEX Badminton Asia Social Championship Final	仁川南洞体育館

台北遠征：大阪府レディース連盟参加者



U.S.A.遠征：台湾の呉会長夫妻と参加者



韓国遠征：高陽市体育館



韓国遠征：韓国の尹さんと参加者



第13回全日本レディースバドミントン大会(個人戦)

熊本県レディースバドミントン連盟

理事長 木村 妙子



平成30年12月14日(金)～16日(日)までの3日間に亘り、熊本市総合体育館・熊本県立総合体育館の2会場において43都道府県872名の選手の皆様をお迎えし、平成最後となる標記大会を無事終了することができました。

本県での全国大会開催は初めてのことであり、無事に大会を進めていくことができるのだろうかと役員一同不安でいっぱいでした。

千葉大会、宮城大会と視察に行かせていただきましたが、その際には、各会場での質問に快く丁寧にお答えいただきました。

また、大会終了時には物品も譲っていただき、大変助かりました。本当に感謝致しております。

熊本地震から3年、当初は体育館の確保が難しく、例年の大会より1週間遅れる日程となり、皆様方には年末のお忙しい中での参加をお願いすることとなりました。また、2会場での開催となり、時間内に終了することができるようだろうかと役員スタッフを含め会議を何度も重ね準備を進めてまいりました。

本県はレディース会員が少ない為、本県協会・各クラブの皆様・大学生・高校

生にもご協力いただき、無事終了することができました。

レセプション開始前には、本県営業部長のくまモンにもご協力いただき、くまモン体操や皆様との写真撮影などで試合前にリラックスした時間を過ごしていただくことができたのではないかと思います。

大会開催にあたり、配慮が行き届かず、皆様方にはご迷惑をおかけしたところもあり大変申し訳なく思っておりますが、この経験を今後の活動に活かしていきたいと思えます。

最後になりましたが、本大会開催に際しまして、公益財団法人日本バドミントン協会様、特別協賛のミスノ株式会社様を始めご協賛各社、ご後援いただきました朝日新聞社様他関係の皆様には大変お世話になりました。心より厚く御礼申し上げます。

そして、日本レディースバドミントン連盟の役員の皆様には、準備期間から大会終了後までご指導いただきありがとうございます。

全国から参加してくださった選手の皆様にも心より感謝いたしております。ありがとうございました。

1部入賞者



優勝：上田恵里加・岩永 伊代(熊本県)
「地元開催という事で、たくさんの応援やサポートを受け優勝出来たのでとても嬉しいです。苦しい場面もありましたが、2人で最後まで楽しく試合が出来て良かったです。」

準優勝：宮崎 友望・松本 憧(徳島県)
3位：岡崎 りか・小林 遥華(岡山県)

新設 2部Nブロック 入賞者



優勝：村田 勝子(千葉県)・平野 孝子(東京都)
準優勝：小川 末子(福岡県)・須山 壽江(千葉県)
3位：下川 敏子・成川 睿子(神奈川県)



大会風景



レセプション

会期 平成30年12月14日～16日

会場 熊本市総合体育館
熊本県立総合体育館

2部入賞者



Aブロック

優勝：矢島茉由子・須藤 詩織(群馬県)
準優勝：村本 千明・笠部美登里(熊本県)
3位：山田美衣来・宮本 薫(熊本県)



Bブロック

優勝：松隈 敦子・山田 雅子(佐賀県)
準優勝：野中 愛子・北島 文(福岡県)
3位：福島 綾子・福永 亜希(鹿児島県)



Cブロック

優勝：岡田 順子・常井 理佐(大阪府)
準優勝：桑田和加子・早川 真樹(熊本県)
3位：岩田 陽子・原口 明子(福岡県)



Dブロック

優勝：畑末絵理香・稲田 百合(兵庫県)
準優勝：中村 玲子・大川内京子(神奈川県)
3位：宮本 和子・松隈美千穂(熊本県)



Eブロック

優勝：阿久根恭子・小林 絵美(福岡県)
準優勝：竹田由美子・磯山 浩美(大阪府)
3位：西川 茂美・近藤 晴美(滋賀県)



Fブロック

優勝：高垣 尚美・大東恵里子(兵庫県)
準優勝：森 美妃子・山田 充子(大阪府)
3位：中津留千穂・吉井 正美(兵庫県)



Gブロック

優勝：佐藤 忍・小原 真澄(宮城県)
準優勝：堂山貴美子・川谷 明子(福岡県)
3位：安達真由美・鈴木 知恵(京都府)



Hブロック

優勝：松原 春美・井下由紀子(広島県)
準優勝：楨村 芳子・沼田 晴代(大阪府)
3位：治田 由子・柳田 房子(宮崎県)



Jブロック

優勝：米澤千江美・伊嶋 恵子(千葉県)
準優勝：宇佐美洋子・太田 清子(静岡県)
3位：赤澤 五月・後藤 恵(岡山県)



Kブロック

優勝：宮崎美江子・田倉ティ子(東京都)
準優勝：真鍋 絹子・河野 昌子(千葉県)
3位：大海ハツミ(大分県)
池見 純子(大分県)



Lブロック

優勝：石井 伸子(山口県)
土庵 清子(奈良県)
準優勝：宮本 容子・米口 順子(東京都)
3位：大庭 弘子・佐藤マツノ(神奈川県)



Mブロック

優勝：中村 聡子(高知県)・
山本しず子(愛知県)
準優勝：的場 幸枝(兵庫県)
道家 幸(愛知県)
3位：大川 順子(大阪府)
村上きよ子(山形県)

日本レディース連盟大会日程表

第37回 全日本レディースバドミントン選手権大会 (都道府県対抗) (クラブ対抗)		第14回 全日本レディースバドミントン競技大会 (個人戦)		
期 日	2019年 7月25日(木)～28日(日)	期 日	2019年 12月6日(金)～8日(日)	
会 場	広島県立総合体育館	会 場		
監督会議	7月25日(木) 15:00～	代表者会議	12月6日(金) 15:00～	
開 会 式	7月25日(木) 16:00～	開 会 式	12月6日(金) 16:30～	
競 技	7月26日(金) 9:00～ 27日(土) 9:00～ 28日(日) 9:00～	懇 親 会	12月6日(金) 18:00～	
閉 会 式	28日(日) 競技終了後	競 技	12月7日(土) 9:00～ 8日(日) 9:00～	
		閉 会 式	12月8日(日) 競技終了後	
ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会2019 (25th Anniversary Celebration)				
期 日	2019年10月23日(水)～27日(日)		競 技	10月24日(木) 9:20～ 25日(金) 9:20～ 26日(土) 9:20～ 27日(日) 9:20～
会 場	エディオンアリーナ大阪第1・第2競技場 大阪市立浪速スポーツセンター		閉 会 式	27日(日) 競技終了後
代表者会議	10月23日(水) 16:30～	道頓堀ホテル		
開 会 式	10月23日(水) 17:10～	道頓堀ホテル		

オープン大会日程表

開催日	大会名	開催地	会 場
6月6日(木)	第17回よさこいそ～らん オープンバドミントン大会(個人戦)	北海道	札幌市中央体育館
6月8日(土)	第16回ふじやまオープン レディースバドミントン大会(個人戦)	静岡県	富士宮市市民体育館
6月13日(木)～15日(土)	第46回京都オープン レディースバドミントン大会(団体戦)	京都府	島津アリーナ(府立体育館)
6月15日(土)	第15回福井県レディース オープンバドミントン大会(個人戦)	福井県	敦賀市総合運動公園体育館
9月14日(土)	第31回輝レディースオープン大会(団体戦)	山口県	維新百年記念公園 スポーツ文化センター
9月16日(月祝)	第12回やまびこレディースオープン大会(個人戦)	長野県	信州スカイパーク 松本市広域公園体育館
9月16日(月祝)	第3回わかバドオープン	和歌山県	和歌山市立河南体育館
9月19日(木)・20日(金)	第32回奈良オープン レディースバドミントン大会(団体戦)	奈良県	ならでんアリーナ (奈良市中央体育館)
9月28日(土)・29日(日)	第14回マザーレイクフェスティバル大会(団体戦)	滋賀県	野洲市総合体育館
10月2日(水)	第34回広島レディース オープンバドミントン大会(個人戦)	広島県	広島サンプラザ
11月1日(金)・2日(土)	第4回清流の国ぎふレディース バドミントンオープン大会(団体戦)	岐阜県	OKBぎふ清流アリーナ
11月4日(月祝)	第11回よさこいレディース オープンバドミントン大会(団体戦)	高知県	南国市立スポーツセンター
11月8日(金)	第29回茨城県レディース バドミントン連盟ひばりの会(個人戦)	茨城県	取手市グリーン スポーツセンター体育館
11月26日(火)・27日(水)	第17回大江戸オープン大会(個人戦)	東京都	武蔵野の森総合スポーツプラザ
12月12日(木)～14日(土)	第14回兵庫オープンレディースバドミントン大会 すみれオープン(団体戦)	兵庫県	宝塚市立総合体育館
2020年			
1月23日(木)・24日(金) 27日(月)～29日(水)	第11回愛知オープン レディースバドミントン大会(団体戦)	愛知県	日本ガイシスポーツプラザ 第2競技場
1月26日(日)	第16回湯けむりレディース バドミントンオープン大会(団体戦)	大分県	別府市総合体育館(べっぷアリーナ)
2月4日(火)	第46回長崎レディース バドミントンオープン大会(団体戦)	長崎県	長崎県立総合体育館
2月23日(日祝) 24日(月祝)	第6回和歌山オープン レディースバドミントン大会(団体戦)	和歌山県	和歌山県立体育館
2月24日(月祝)	第4回京都オープン年齢別個人戦	京都府	島津アリーナ
2月25日(火)・26日(水)	第24回千葉・菜の花オープン バドミントン大会(個人戦)	千葉県	千葉ポートアリーナ
3月8日(日)	第15回徳島県レディース 阿波踊りオープンバドミントン大会(団体戦)	徳島県	徳島市立体育館



北海道ブロック 評議員
北海道 川島 満

北海道ブロックでは、第47回北海道レディース競技大会が2018年9月8日9日、函館市に於いて開催される予定でしたが、催日の二日前の9月6日に胆振東部地震が発生し、北海道全域ブラックアウトの状態になり、急遽中止となりました。

被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。そして、一年かけて準備していただきました函館地区の役員の方々へ厚く御礼申し上げます。

次大会の第48回は、北海道12地区持ち回りの為北空知地区滝川市の開催となります。たくさんさんのチームの参加があり、より親睦が深められる大会になる事を期待したいと思います。

また、広域ゆえの北海道ブロックの課題として、大会への参加者が年々減少傾向にあります。参加しやすくなる大会要項の見直しや新たに交流会を企画するなどの取り組みをしています。

2022年には全日本レディース選手権大会が北海道での開催が決まっていますので役員一丸となって努力してまいります。今後とも、ご支援ご指導の程、よろしくお願致します。

東北ブロック 評議員
山形県 沼澤 宏子

平成30年度、東北ブロックでは、10月27日、28日と山形市において第25回東北

地区レディースバドミントン大会を開催しました。

当連盟は、4年前に新体制になってから初めての大きな大会で、不安の中の準備は大変でしたが、役員・会員のご協力により無事成功裏に終わることが出来ました。

開会式・懇親会では、男子大学生による花笠踊りを披露していただき、各県の選手紹介、役員による仮装「U.S.A.」では来賓の方や選手の方々の参加のもと大変盛り上がりしました。

また試合当日は、6年前の山形大会で導入できなかったパソコンを使用し、スムーズな競技の進行が出来ました。東北ブロックの役員の皆様には御指導いただきましたことを心より感謝申し上げます。

また3年後には、山形県で初めての全国大会が開催される予定です。参加される選手の方々が笑顔でプレーできるように、役員が一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

関東ブロック 評議員
東京都 中澤 悦子

昨年、今年と日本初のパラバドミントンの世界大会が、ここ東京都町田市で開催された。同じ会場にて、秋晴れの中、春季に続き11月13日第13回秋季関東レディースバドミントン大会を開催した。

我々関東ブロックは、全国一の登録者数を誇る。ブロックの活性化が叫ばれる中、数年にわたり関東役員全員が叡智を結集し、全国に誇れる大会として育ててきたものだ。

1都7県の予選を勝ち抜いた強豪24チームが今年も勢ぞろいし、予選から長いラリーの応酬が繰り返された。激戦の末、決勝に残った2チームの対戦は、案の定、第3ダブルスのファイナルゲー

ムまで纏れた。2人の一寸の狂いもないコンビネーションとリズムが巧みなプレーを演出し、会場は1打毎、1ラリー毎に固唾をのみ、両者に拍手を送った。会場のボルテージは頂点に達し、本当にこれがレディースのバドミントンなのかと疑いたくなるハイレベル。会場は感動と興奮に魅了され、大宮よのつくすの勝利で大会は終了した。ブロックの活性化の手応えを感じた大会であった。

春季、秋季ともに選手のレベルが上がってきていること、そして大会の運営においても年々成熟した大会になってきていること、持ち回りの担当とは言えその重責は身の引き締まるものだった。昨年度の山梨より引継ぎ、準備段階から細かい失敗や苦勞もありつつ、何とか無事に大会を終えることができ、東京役員一同、何とも言えない達成感を感じつつ、来年度の千葉に気持ちよくバトンタッチしていきたい。

北信越ブロック 評議員
石川県 宮田 幸恵

平成30年度より石川県の理事長に就任しました宮田です。よろしくお願いたします。

北信越ブロックでは、5月22日いわか総合スポーツセンターに於いて第35回北信越レディースクラブ対抗バドミントン大会を開催しました。

1〜4部とシニア部の団体戦で、総勢60チームが熱戦を繰り広げました。メイン・サブアリーナ合わせて24コートあることと、皆様のご協力やご尽力のお陰で何とか予定時間内に無事終了する事が出来ました。ありがとございました。

一つずつ勉強しながら、若い人からシニア層までが参加でき、楽しめる大会を目指し、盛り上げていけたらと思います。

今年12月、第14回全日本レディース競技大会（個人戦）が福井県で開催されますので、皆様のご参加をお待ちしています。

東海ブロック 理事
愛知県 平出 文江

平成30年度、東海ブロックでは5月に東海大会団体戦（岐阜県）、6月に総会（愛知県）、11月に東海大会個人戦（岐阜県）と理事長会（愛知県）を行い、例年通り東海ブロック事業を無事終了いたしました。

今年度は東海大会個人戦で若い選手の参加が減少したことで年齢の変更を行いました。

平成15年には50歳以上の部を、22年には55歳以上の部を新設しましたが、今年度はさらに年齢を上げて60歳以上の部を作ることにしました。そのため一番若い部を40歳未満から45歳未満に引き上げることとなりました。どの地域においても、若い選手の登録の減少が進んできている現実がありますが、今後の目標として、若い人の参加が増えるような魅力的な大会と、ベテラン選手も楽しめる生涯スポーツとしてのバドミントン大会、両方を兼ね備えた大会が実現できるように頑張っていきたいと思っております。

また、ふじやまオープン、清流の国ぎふオープン、愛知オープンと各県オープン戦も開催され地域交流の場になっております。ラケット片手に試合に行つてついでに観光も。レディースのオープン戦ならではの楽しみではないでしょうか。

私事ではございますが愛知オープンにたくさんの方にお越しいただき10回記念大会を無事に終えることができました。

個人戦から始まった愛知オープンですがたくさんの方々を支えられて続けてきた

大会です。10年経ちましてもまだまだすべての皆様に満足していただける内容ではないことを心に刻みより良い大会にできるよう精進してまいりたいと思います。

近畿ブロック 評議員
滋賀県 吉崎 美智子

今年度より、理事をさせていただく吉崎です。弱者ですが一生懸命努めさせていただきますので宜しくお願いいたします。

平成30年度の近畿ブロックの活動といましては、総会・年4回の理事会で情報交換を図っております。

昨年5月に近畿レディース競技大会、本年3月に近畿レディース選手権大会を当番県の和歌山県で開催いたしました。各府県の代表クラブ28チームで優勝を争うこの2大会は初戦より白熱した試合が繰り広げられ素晴らしい大会でした。

また各府県のオープン大会も盛んに行われ、他府県の皆さんと交流を深め楽しいひとときを過ごしております。

近畿ブロックを統率して下さいました、大阪府の廣瀬園子さん、奈良県の山本邦子さんが理事長を退任され、竹田由美子さん・児玉幸代さんが新しく理事長に就任されました。

最後になりましたが、今後とも「近畿は一つ」のスローガンで、日本レディースの理事長の小国久美さんを支え、近畿ブロックは今年度も頑張りたいと思います。

中国ブロック 常任理事
岡山県 香山 百合子

平成30年の中国ブロックでは、5月19日・20日の両日、中国地区レディースバドミントン選手権大会を島根県で開催しました。

大会では、1部から7部の年齢別個人戦とクラブ対抗戦を行い、各県の精鋭が集まり白熱した試合が繰り広げられました。

11月には、中国地区親陸大会と理事長会を山口県で開催しました。親陸大会は、県を超えてチームを作るなどして交流を図る目的で行なう大会です。今年は山口県の提案で時間制限を設け、1ゲーム8分で行いましたが、選手たちには好評で、休憩時間もゆとり取り親睦もすっかり深めることができました。

理事長会は、民谷理事長・三富副理事長にもお越しいただいて開催しました。広島で行われる全国大会への協力体制を確認するなど有意義な話し合いができました。お昼休みには、山口県役員さんのお世話で、錦帯橋を渡って観光気分を味わうこともできました。民谷理事長、三富副理事長、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。

今年は、全日本レディースバドミントン選手権大会を広島で開催いたします。全国からの参加を心よりお待ちしております。

四国ブロック 評議員
高知県 氏原 有子

平成30年度の四国ブロックの活動は、5月13日に高知県くろしおアリーナで第34回四国レディースバドミントン大会を開催しました。41の参加チームによる団体戦で、1部1リーグ、2部2リーグ、3部6リーグ、4部1リーグで構成したところ白熱した試合が繰り広げられ、盛大に開催することができました。

6月30日には、全国大会に向け、選手のレベルアップを目的に四国4県合同の練習会を開催しました。他県の選手と練習できることを楽しみにしている選手もいますので、毎年継続できるように努め

たいです。11月17日には、香川県で理事長会を開催し、また3月には高知県で総会を開催しました。

これからも、四国4県が協力して選手のレベルアップおよび会員への普及活動等に努めていきたいと思います。

九州ブロック 評議員
大分県 綿谷 信子

平成30年度九州ブロックでは、10月14日に第40回全九州レディースバドミントン選手権大会を大分県別府市総合体育館（べっぷアリーナ）にて開催致しました。

また、12月14日・16日には、第13回全日本レディースバドミントン競技大会（個人戦）が熊本県にて開催されました。参加人数も多く盛大な大会となり、運営もスムーズに進行され気持ち良く試合が行われたと思います。

第40回全九州レディースバドミントン選手権大会では、フリーの部、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳以上の部の7種目、3ダブルスの団体戦で、54チーム379名が参加しました。九州8県持ち回りの大会なので、久しぶりに友人に会えるのを楽しみにしている方がたくさん参加されています。

各部門とも熱戦が繰り広げられ、選手、応援団も大いに盛り上がり盛会のうちに無事終了する事が出来ました。

結果は、全日本レディースバドミントン競技大会（個人戦）開催に燃える団結力が勝る熊本県が、フリーの部、40歳、45歳、60歳、福岡県が50歳、55歳、大分県が65歳の部で優勝を飾りました。

選手、役員の皆様の協力により、大会事業を無事に終える事が出来た事に感謝をし、新年度も元気に全国大会に参加し、結果が出るように頑張っていきたいと思います。



会議風景

編集後記

連盟だよりの編集を、理事長を筆頭に総務部でデータの収集や原稿の校正を行い、連盟だよりV.O.18を作成いたしましたので、ご覧いただければ幸いです。
(総務部長 佐野 玲子)

事務所移転のお知らせ

日本レディースバドミントン連盟
京都府京都市南区東九条下殿田町七〇
京都府入部ツセンター内
TEL 〇七五・六九二・三三八三
FAX 〇七五・六九二・三三八三
MAIL ladies.t1983@gmail.com

